

県議会議員

あらい絹世の磯つ子レポート



<http://www.araikinuyo.jp>

中小企業向け…要点を分かりやすく提示 神奈川県が「働き方改革」の手引き作成

近年、世界の経済が大きく変容する中で、わが国の経済もこれにどう適応していくのかが大きな課題になつております。とりわけ、少子高齢化が急速に進む中で労働力不足の解消がポイントになっています。これには、いかに働き方の改革を進め生産性を向上させていくのかが重要になっています。そして神奈川県内の企業のうち99%が中小企業(約21万~22万社)であるように、企業の大半を占める中小企業においてどのように推進していくのかがカギとなっています。こうした中で神奈川県ではこのほど初めて中小企業向けの働き方改革の手引き「中小企業こそ、働き方改革を!」を作り、関係機関を通じて配布を始めました。

手引きは、昨年6月に成立した働き方改革関連法案が今年4月から順次施行されるのを機に作成されました。情報を入手しにくい中小企業に内容を分かりやすく知ってもらい取り組みを推進してもらおう、との趣旨です。A4判サイズ、15ページの冊子(無料)で、9万5000部作成し、県内の商工会・商工会議所などの経済団体を通じて各会員企業に配布するほか、地域県政情報コーナー、かながわ労働センター、神奈川働き方改革推進支援センターなどの県の関連施設でも配布しており、県のホームページでも公開しています。

内容は「働き方改革に取り組む目的や利点」、長時間労働の是正、非正規社員の待遇改善、女性の活躍推進など「取り組み項目ごとの概要、利点、実施内容、活用できる助成金について」「取り組み事例の一覧」「相談窓口」が紹介されています。取り組み項目として11項目が取り上げられていますが、前述した3項目以外に「若者の雇用推進」「育児と仕事の両立支援」「介護と仕事の両立支援」「病気の治療と仕事の両立支援」「障がい者の雇用推進」「高年齢者の活躍推進」「ハラスメント対策」「人材開発・キャリア支援」が挙げられています。手引きを作った労政福祉課では「利用の仕方として、初めのページから読んでいかなくとも、途中にある自分の関心のある取り組み項目部分について読んでみることが出来るよう編集してあります」と話しています。



コレが言いたい!

厚生労働省の発表による
と、高齢者数がほぼピークを迎える2040年の就業者数は17年に比べて1285万人も減る可能性があります。日本が成長をし続けるためには、高年齢者や女性の活躍推進や働く環境の整備など、働き手を増やす取り組みを強化する必要があります。また高齢化が進む中で、介護離職を減らすため「介護と仕事の両立支援」も更に進める必要があります。以前提言した「かながわサポートケア企業(従業員の仕事と介護の両立を積極的に支援していると県が認証した企業)」も16社が認定されています。



2月は「全国生活習慣病予防月間」です。生活習慣病は、日頃の食生活や運動、喫煙、飲酒などによって起こる病気です。県では日常生活において健康な状態に近づけていく「未病改善」の取り組みを、「食」「運動」「社会参加」の3点から進めています。

健康	病気
健康	未病

未病の改善

磯子 あれ? これ?



磯子区の文化財

『東漸寺の梵鐘』

杉田一丁目にある臨済宗建長寺派、東漸寺の梵鐘は横浜市内最古のもので永仁6(1298)年、当時の僧了欽が序文と銘をつくり、名工大和權守物部国光に造らせました。

昭和28(1953)年に国の重要文化財の指定を受け、実物は現在釈迦堂の内に安置されており、鐘楼には昭和52(1977)年に制作した新鐘がかけられています。

伝説によると、天文年間(1532~)から弘治元(1555)年にかけて房州里見軍が度々小田原北条氏に攻め入り、杉田の地に北条氏の陣所があったとみて上陸して一戦を交えました。その勝利に乗じて東漸寺の梵鐘を担ぎ出して、松の木につるして勝どきをあげました。その時に、鐘の重みで松の枝が折れて鐘が落ちてひびが入った。と言われています。

ここ数年、大晦日(昼間)に一般の参拝者により「除夜の鐘」が撞かれています。

参考資料:磯子の史話、横浜の指定・登録文化財、地域の方のはなし



活動報告

昨年、12月5日に自民党代表質問を行いました。
【質問内容】

●成年年齢引下げに伴う若者の消費者被害への対応について/●がん対策の推進について/●食品衛生法の改正を踏まえた対応について/●待機児童対策について/●ひきこもり対策について/



●商店街における共生社会の実現に向けた取組について/●視覚障がい者の安全確保に向けた音響式信号機の整備について/●国際言語文化アカデミアの今後のあり方について/●若年層におけるグローバル人材の育成について/●県立高校におけるグローバル人材の育成について



あらい絹世 プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン
- 自民党かながわ政治大学12期生

- 平成27年4月 県議会議員2期目当選
- 産業労働常任委員会委員
- ともに生きる社会推進特別委員会委員長
- 美しい環境づくり推進協議会委員
- 政務調査会副会長



■あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい………… FAX 045-751-7600